

平成19年6月4日（月）

日程第4 承認第1号 専決処分事項の承認について（平成19年度橋本市老人保健特別会計補正予算（第1号））から、日程第17議案第13号 伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合理約の変更について までの14件

○議長（中上良隆君）日程第4 承認第1号 専決処分事項の承認について（平成19年度橋本市老人保健特別会計補正予算（第1号））から、日程第17 議案第13号 伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合理約の変更について までの14件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（木下善之君）登壇〕

○市長（木下善之君）皆さん、おはようございます。

橋本市議会6月定例会の開催にあたりまして、ごあいさつを申し上げます。

5月半ば、「青森で大漁、地球温暖化の影響か」との報道がございました。本来西日本で春を告げる高級魚サワラが、北の青森で銀色の魚体を輝かせているという、思わぬ豊漁の喜びと気象の異変を心配するサワラの北上は、北のまち青森に予期せぬ喜びと不安を投げかけているとのことでございます。

気象庁の発表によれば、過去100年間で日本海の海水温は1.6℃上昇したと発表されており、地球温暖化防止の促進を願うや切なるものを感じる今日でございます。

季節は6月を迎え、昔は水無月と呼ばれ、さわやかな風に麦の穂がそよぎ、昭和33年頃を思い出しますと、市の現庁舎の竣工時期には周辺が麦畑一面であった写真が、現在私も保存しておるのでございます。間もなく灼熱

の太陽が頭上を照らす日々がやってまいります。本日も本当に暑い中ではございますが、6月市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さま方には、5月14日に開催させていただきました市議会臨時会に引き続きまして、公私ともご多用のところ、ご壮健にてご参集いただき、厚く御礼を申し上げます。

本定例会は、承認案件1件、各補正予算案件5件、条例関係3件、その他市道認定案件など5件、合計14議案を提出し、本日より6月22日までの19日間にわたりまして、協議並びにご審議をいただくわけでございます。

提出議案の概要につきましては、後ほどご説明を申し上げますが、これらに先立ちまして、5月市議会臨時会以降の閉会中における行政上の主な事柄についてご報告を申し上げます。

最初に、三重県名張市と大規模災害相互物資援助協定を締結したことについて報告をいたします。

昨今、世界の各地において大規模地震が勃発しており、我が国におきましても、平成7年1月に発生した阪神淡路大震災は、貴重な教訓をもたらしました。今後、東南海・南海地震をはじめ、東海地震の発生の切迫性が指摘される中、このような大地震が仮に発生した場合、距離的な面から近隣に位置する市町は同時に被災することが予想され、近距離の自治体よりも同時に被災する確率が比較的に少ない中距離に位置する三重県名張市と、災害時の協力関係を確立するため、諸準備を進めてまいりました。そして、去る5月30日、名張市役所におきまして、橋本市・名張市大規模災害相互物資援助協定を、中上議長、辻本総務委員長にご同行いただきまして、締結を

いたしました。同様の協定は、滋賀県野洲市と今年1月19日に、災害時における相互応援協定として締結したことがあり、今後におきましても、災害時における応援協力協定の締結を進めるとともに、お互いの連携強化や協力関係の確立に努め、災害対策活動の充実・強化を図ってまいりたいと考えております。

次に、「HERA-1グランプリ」第6回紀州へら竿の里全国へら鮎釣り選手権大会の決勝大会について報告をいたします。

昨日の6月3日、橋本市清水の隠谷池において盛大に開催いたしました。決勝大会は昨年の上位入賞者3名と各地区予選会を勝ち残った94名、そして昨年新設したへら鮎釣り大学からの選抜者3名と、国際枠として韓国からの招待選手3名を加えた合計103名で、へら鮎釣り日本一の栄冠を争いました。私も大会長として、関係の皆さまに心より感謝を申し上げる次第でございます。ありがとうございます。

次に、生ごみの減量化及び堆肥化に伴う菜の花づくりの経過についてご報告いたします。

昨年の秋、市職員、市議会議員各位並びに橋本市社会教育団体の関係の皆さま800名のボランティアのご参加をいただき、昨年の職員のコスモス栽培に続きまして、橋本市小峰台地内と高野口町向島地内で菜の花の種まきを行い、おかげをもちまして、春には橋本市民の心を和ませ、いやす菜の花が咲き乱れました。多くの市民より、お礼の手紙あるいは電話をいただいたところでもあります。そして、去る5月19日、市職員、市議会議員各位並びにコスモス・菜の花プロジェクト実行委員会約310名のボランティアのご参加をいただき、種取りを行い、児童生徒にそれぞれ唐箕2台を用いて、森本教育長より課外授業というふうなことで、親子ともども熱心に種取りを行った光景は、私といたしましても、そうした

親と子どもさんが一体となって汗をかいて種取りをされたところに大変意義があったものと思っておる次第でございます。

採取した種は約8000で、ドラム缶4杯分、今年の秋からの菜の花の栽培に活用することはもちろん、生ごみの減量化や堆肥化にご協力いただける市民の方々の中で希望者に無償で配布をしていただく予定となっております。

次に、平成18年度会計についてご報告いたします。

去る5月31日をもちまして、出納を閉鎖いたしましたところ、平成18年度一般会計の収支状況は、歳入で230億5,671万8,909円、歳出で229億6,434万3,592円となり、翌年度への繰り越すべき財源5,013万3,000円を除けば、4,224万2,317円の黒字となりました。なお、一般会計及び各特別会計、各企業会計の決算の認定につきましては、次の議会で上程させていただきますので、よろしくお願いを申し上げます。

以上、5月市議会定例会以降の閉会中における行政上の主な事柄についてご報告をさせていただきました。なお、今議会は、松葉づえの議会というようなことでございますので、当局議会ともども、ひとつどうぞ健康にあくまでもご留意をいただきまして、ご精励をいただきますよう、つけ加えさせていただきます。

続きまして、提案する議案につきまして、ご説明を申し上げます。

今議会には、平成19年度橋本市老人保健特別会計補正予算の承認案件のほか、平成19年度橋本市一般会計及び特別会計、企業会計の各補正予算案件5件、条例関係3件、その他市道認定案件など5件、合計14件を上程しております。

まず、承認第1号 平成19年度橋本市老人

保健特別会計補正予算（第1号）でございますが、平成18年度における医療費国庫負担金の一部4,826万6,000円が、翌年度精算払いにより当該年度に納付されないことから歳入不足となり、その補填のため、平成19年度予算から繰上充用をするもので、5月21日に専決処分を行ったものでございます。

なお、平成18年度に繰上充用をしたことにより、平成19年度予算は歳入不足となりますが、平成18年度医療費国庫負担金未納分が平成19年度に過年度分として納付されることから、収支バランスがとれることとなります。

次に、議案第1号から第5号までは、平成19年度橋本市一般会計及び各特別会計、企業会計の補正予算でございます。

まず、議案第1号 橋本市一般会計補正予算（第1号）でございますが、6月補正予算総額といたしまして、1億9,210万2,000円で、本年度累計予算額は271億4,079万9,000円の予算規模となります。

歳入の主なものを申し上げますと、歳出予算に伴う特定財源などとして、国庫支出金379万9,000円や県支出金2,343万1,000円、繰入金970万4,000円、諸収入1,041万6,000円、市債7,970万円をそれぞれ予算計上したほか、特定財源を差し引いた一般財源の必要額6,505万2,000円の財源といたしまして、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金をそれぞれ1,000万円、地方交付税のうち特別交付税3,505万2,000円を増額補正することといたしました。

次に、歳出の主なものを申し上げますと、総務費では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成金を活用し、南馬場の山車収納庫整備のため250万円を補助することとしたほか、移動通信用鉄塔整備事業として、橋本市南部の携帯電話受信不能地域解消のため、宿に移動通信用鉄塔を整備する経費3,250万

円を計上いたしました。

また、現在稼働中の固定資産課税システムを新システムに切り替えるために、今年度4,500万円を補正いたしております。

次に、民生費では、公立保育園及び幼稚園を統廃合し、幼保一元化施設こども園として整備することとし、平成19年度から20年度の2カ年で、高野口町向島に高野口こども園を建設するため、用地購入費や用地造成費など8,391万9,000円を計上いたしました。

衛生費では、本市が推進する生ごみ堆肥化のため処理機器を購入する者に対し、機器購入費の一部を補助しているところでありますが、積極的な啓発活動により購入者が増加しているため、生ごみ処理機購入補助金500万円を追加補正することといたしました。

また、南馬場地区の山車収納庫整備と同様、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成金を活用し、山内区に対し生ごみリサイクル機材保管庫設置のため250万円を補助することとしています。

商工費では、まちづくり交付金事業として、現在温泉掘削中のやどり青少年旅行村において、掘削後の温泉温度の低下を防ぎ安定的な湯湯を確保するため、湯湯動力ポンプの設計監理費など251万円を計上いたしました。

続きまして、議案第2号 橋本市国民宿舎特別会計補正予算（第1号）は、紀伊見荘を利用する身体障害者や高齢者の利便性を図るため、階段2カ所に昇降機を設置するとともに、屋上防水工事費など1,982万2,000円を計上いたしております。

議案第3号は、橋本市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）でございますが、当初計画した施工箇所の変更に伴い、水道管移設補償金を減額し、設計委託料に予算組みかえを行うものであります。

議案第4号は、橋本市農業集落排水事業特

別会計補正予算（第1号）であります。

今回、農業集落排水事業に伴う地方債の償還に充てる目的で、県補助金286万円が交付されるのに伴い、減債基金に積み立てるため一般会計に繰り出すものであります。

次に、議案第5号 橋本市水道事業会計補正予算（第1号）については、資本的支出において公共下水道事業の補償費の減額に伴い、配水施設改良工事費を4,630万円減額するものであり、それに伴い資本的収入において補償金5,000万円も減額するものであります。

議案第6号は、橋本市中山間地域振興基金条例の廃止であります。同基金につきましては、中山間地域振興に係る事業の財源として活用されてきたところであり、その設置目的を達成したため、同基金を廃止するものであります。

議案第7号は、橋本市ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例についてであります。ひとり親家庭医療費の受給者は、児童扶養手当の受給者に準じておりますが、児童扶養手当制度に改正があり、新たな受給者として母が婚姻によらないで懐胎し、かつ父親に認知された児童が認められましたので、ひとり親家庭医療費につきましても、児童扶養手当に準じた改正をいたしたく提案するものでございます。

議案第8号は、橋本市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例についてであります。これは、地方公務員災害補償制度との整合性を図るため、非常勤消防団員などに係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令（平成19年政令第80号）が、本年3月30日に公布施行されたことに伴い、本条例を改正するものであります。

議案第9号は、市道の認定についてであります。これは、市脇区内2号線ほか5路線を新たに市道として認定するものであります。

議案第10号は、字の区域の変更についてあります。これは、和歌山県が恋野地内で実施した中山間地域総合整備事業の換地処分に伴い、恋野区の字の区域の一部に変更が生じたものであり、区長の同意もあることから、区域の変更が適当と認められるもので、字の区域の変更にあたって議会の議決を求めるものであります。

議案第11号は、和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合を組織する地方公共団体の数の増加と、これに伴う規約の変更についてあります。これは、地方自治法第286条第1項の規定に基づき、平成19年7月1日から同組合に御坊市日高川町中学校組合を加入させるため、同組合規約の一部を変更することについて、同法第290条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

議案第12号の伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合規約の変更及び議案第13号の伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合規約の変更については、いずれも地方自治法第286条第1項の規定に基づき、同法の一部改正により、助役制度及び収入役制度が見直されたことに伴い、各組合規約の一部を変更することについて、同法第290条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

以上、承認1件及び議案13件についてご説明を申し上げます。

議員各位には、よろしくご審議の上ご賛同賜りますようお願いを申し上げ、提案の説明といたします。

○議長（中上良隆君）市長の説明が終わりました。

○議長（中上良隆君）以上で本日の日程は終わりました。

お諮りいたします。明6月5日から6月10日までの6日間は議案調査等のため休会とし、

6月11日午前9時30分から会議を開くことに
いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中上良隆君)ご異議なしと認めます。
よって、そのように決しました。

本日は、これにて散会いたします。

(午前10時17分 散会)